

## 神津島の火山活動解説資料（平成 26 年 1 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・ 噴気など表面現象の状況（図 2）

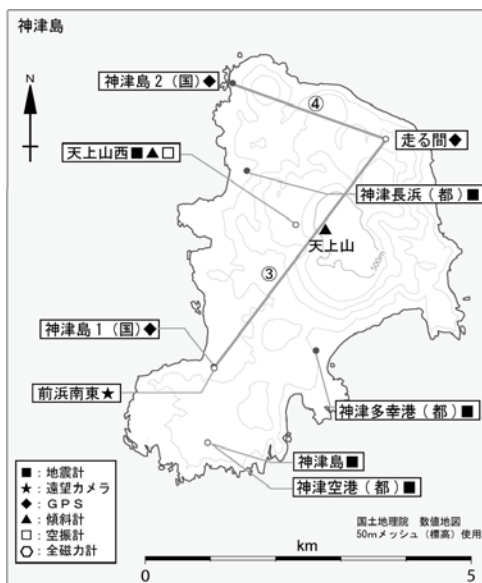
前浜南東（天上山の南西約 3 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、天上山山頂部に噴気は認められませんでした。

#### ・ 地震や微動の発生状況（図 3 - ①②、図 4）

神津島付近を震源とする火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

#### ・ 地殻変動の状況（図 3 - ③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国)：国土地理院、(都)：東京都



図 1 神津島 観測点配置図

図 2 神津島 天上山山頂部の状況

GPS 基線③④は図 3 の③④に対応しています。

（1 月 21 日、前浜南東遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 2 月分）は平成 26 年 3 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

【計数基準の変遷】  
 A型地震 2010年10月1日(観測開始)～ 天上山西から半径5km、深さ15km以内  
 BH型地震 初期 2010年8月2日～2013年9月30日 天上山西振幅0.8 $\mu$ m/s以上  
 変更 2013年10月1日～ 天上山西振幅4.0 $\mu$ m/s以上

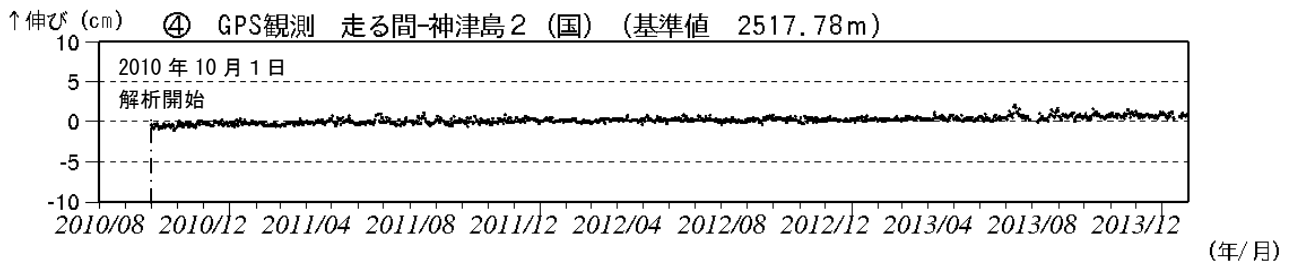
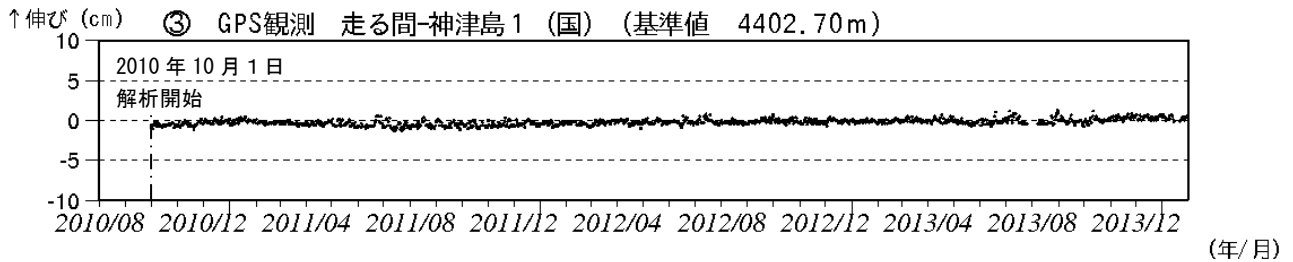
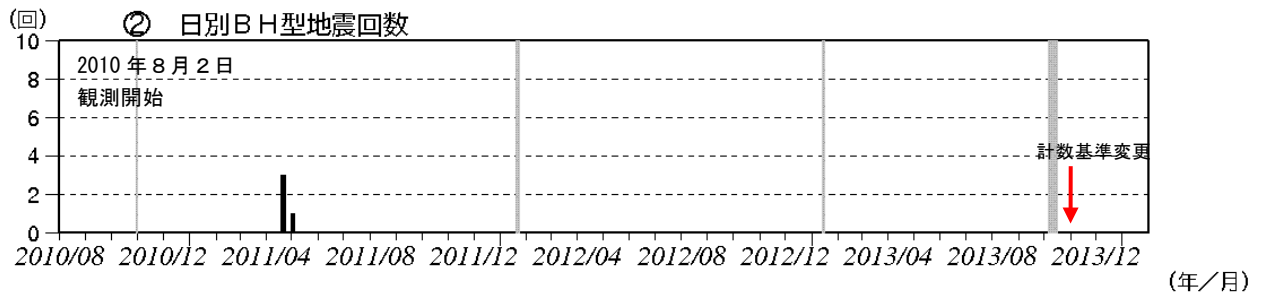
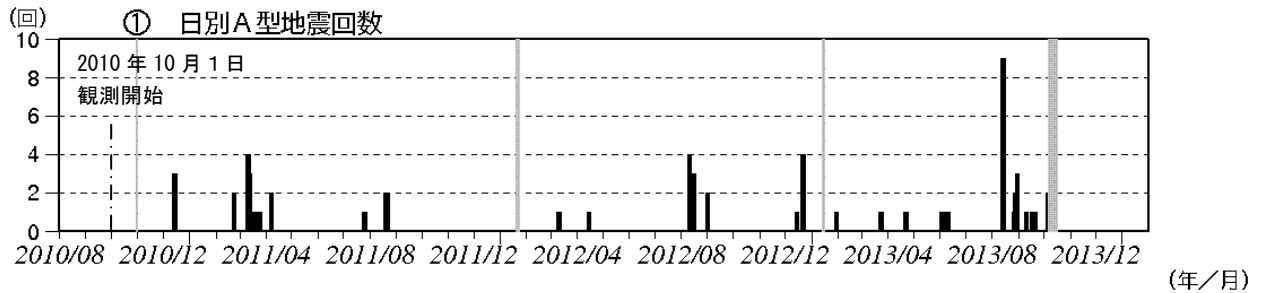


図3 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2014年1月31日)

- ①②神津島周辺の日別地震回数
  - ・図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ③④GPS連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院
  - ・③④は図1のGPS基線③④に対応しています。
  - ・グラフの空白部分は欠測を示します。

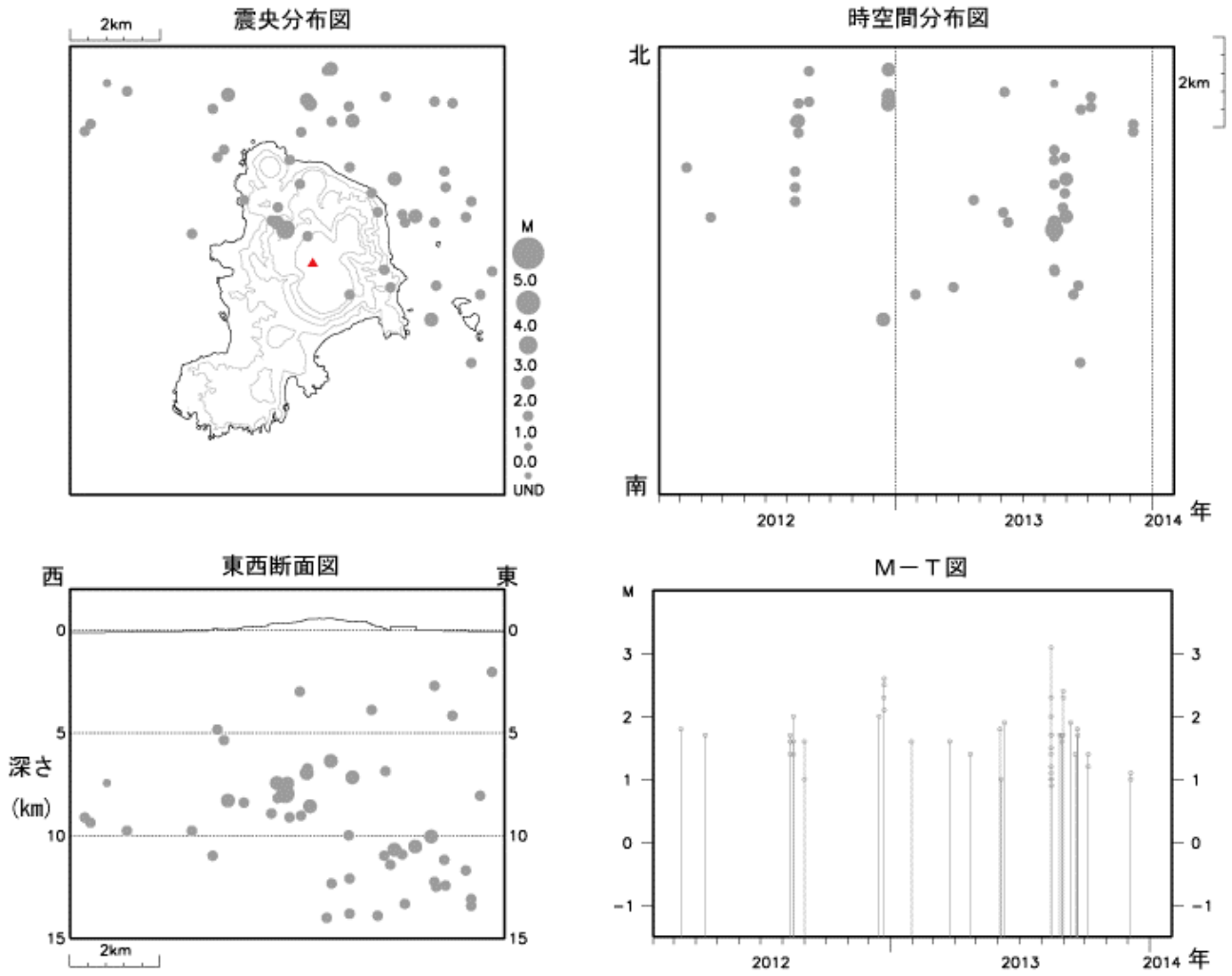


図 4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2012 年 2 月 1 日～2014 年 1 月 31 日）

● : 2012 年 2 月 1 日～2013 年 12 月 31 日   ● : 2014 年 1 月 1 日～1 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

今期間、震源が決定された地震はありません。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。